

## 第三者保証 保証声明書



## 独立保証声明書

## リンナイ株式会社の温室効果ガス排出量及びエネルギー使用量に関する保証

## 保証業務の条件

この保証声明書は、リンナイ株式会社に対して作成されたものである。

ロイドレジスター クオリティ アシュアランス リミテッド (LR) は、リンナイ株式会社 (以下、会社という) より、同社の 2018 年度<sup>1)</sup>の温室効果ガス排出量及びエネルギー使用量<sup>2)</sup> (以下、報告書と言う) の保証業務を委嘱された。報告書は、組織とその日本及び海外の連結会社の、エネルギー使用量、直接的な GHG 排出量 (スコープ 1)、エネルギー起源の間接的な GHG 排出量 (スコープ 2) 及び会社が販売した製品の使用に関するその他の間接的な GHG 排出量 (スコープ 3、カテゴリー11)<sup>3)</sup> に係るものである。

## 管理責任

組織は、報告書の作成と開示されたデータ及び情報管理の効果的な内部統制の維持に対して責任を有する。また、LR の責任は、組織との契約に従い、報告書の保証業務を実施することである。

報告書は、最終的に組織に承認され、引き続き組織の責任の下にある。

## 保証手続

LR の検証は、組織が自ら定めた報告手続に従って算定され、表 1 及び表 2 に要約された報告書に明記された GHG 排出量及びエネルギー使用量データについて、限定的保証を提供するために、ISO14064-3:2006 「温室効果ガス - 第 3 部: 温室効果ガスに関する主張の妥当性確認及び検証のための仕様並びに手引」に従って実施された。

結論を得るために、保証業務はサンプリング手法を用いて、次の事項を含んで実施された。

- エネルギー使用量、GHG 排出量データ、及びその記録について、マネジメントシステム文書のレビュー
- エネルギー使用量、GHG 排出量データと記録の管理に係る担当者へのインタビュー
- GHG マネジメントシステムと内部のデータ検証の効果的な実施に対する審査
- 社内の手続が効果的に実施されているかどうかを確認するために、アール・ビー・コントロールズ株式会社及び能登テック株式会社への訪問。
- 以下の表 1 及び表 2 に要約された、主にエネルギー使用の活動データを含む、集計された 2018 年度のエネルギー使用量及び GHG 排出量データ及び記録の検証

## 保証水準と重要性

この保証声明書で表明された検証意見は、限定的保証水準及び検証人の専門的判断に基づいて決定された。

## 検証意見

上記の保証手続において、下の表 1 及び表 2 に要約された報告書の GHG 総排出量が重要な点で正しくないことを示す事実はなかった。また、報告書が、組織が自ら定めた報告手続に従って作成されていないことを示す事実は認められなかった。

## LR 推奨事項

新規導入した集計システムの機能を最大限に活用したデータ管理、および正式な算定ルールブックの完成とそのグループ展開が望まれる。

<sup>1)</sup> 報告期間は国内と海外の子会社の会計年度に基づく。(1) 国内子会社: 2018 年度 (2018 年 4 月 1 日~2019 年 3 月 31 日)、(2) 海外子会社: 2018 年 (2018 年 1 月 1 日~2018 年 12 月 31 日)

<sup>2)</sup> エネルギー使用量の集計項目は、電気、都市ガス、LPG、軽油、ガソリン、重油、灯油、メタン、ブタン、アセチレン及びエチレンである。

<sup>3)</sup> リンナイ株式会社が国内で販売した給湯機器からの排出を対象とする。



## LR の独立性

LR が会社に対して実施した業務はこの検証のみであり、それ自体が我々の独立性あるいは中立性を損なうものではない。

表 1. リンナイ株式会社の温室効果ガス排出量の要約

スコープ	tCO <sub>2</sub> e
エネルギー起源の直接的な GHG 排出量 (Scope 1)	40,254
エネルギー起源の間接的な GHG 排出量 (Scope 2、マーケット基準)	73,181
その他の間接的な GHG 排出量 (Scope 3、カテゴリー11)	10,825,493

表 2. リンナイ株式会社のエネルギー使用量の要約

電気		123,664.3 MWh	445,038 GJ
都市ガス	構内設備使用分	11,220.3 千 Nm <sup>3</sup>	504,914 GJ
	自動車使用分	1.4 千 Nm <sup>3</sup>	64.3 GJ
メタンガス		35.0 千 m <sup>3</sup>	1,388.2 GJ
LPG	構内設備使用分	2,843.1 t	144,427.5 GJ
	自動車使用分	1.0 t	55.7 GJ
ブタンガス		16.5 t	814.3 GJ
アセチレン		7.7 t	386.8 GJ
エチレン		0.03 t	1.6 GJ
A 重油		0.18 kl	7.0 GJ
灯油		21.3 kl	782.1 GJ
軽油	構内設備使用分	136.1 kl	5,130.5 GJ
	自動車使用分	431.3 kl	16,262.1 GJ
ガソリン	構内設備使用分	5.5 kl	192.2 GJ
	自動車使用分	2,098.7 kl	72,614.1 GJ

署名

日付: 2019 年 7 月 5 日

田上幸治

田上 幸治

LR 主任検証人

ロイドレジスター クオリティ アシュアランス リミテッド

神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-1 クイーンズタワーA 10F

LR Reference: YKA4005612

This Assurance Statement is subject to the provisions of this legal section:

This Assurance Statement is only valid when published with the Report to which it refers. It may only be reproduced in its entirety.

Lloyd's Register Group Limited, its affiliates and subsidiaries, including Lloyd's Register Quality Assurance Ltd. (LRQA), and their respective officers, employees or agents are, individually and collectively, referred to in this Legal Section as 'Lloyd's Register'. Lloyd's Register assumes no responsibility and shall not be liable to any person for any loss, damage or expense caused by reliance on the information or advice in this document or howsoever provided, unless that person has signed a contract with the relevant Lloyd's Register entity for the provision of this information or advice and in that case any responsibility or liability is exclusively on the terms and conditions set out in that contract.

Due to inherent limitations in any internal control, it is possible that fraud, error, or non-compliance with laws and regulations may occur and not be detected. Further, the verification was not designed to detect all weakness or errors in internal controls so far as they relate to the requirements set out above as the verification has not been performed continuously throughout the period and the verification carried out on the relevant internal controls were on a test basis. Any projection of the evaluation of control to future periods is subject to the risk that the processes may become inadequate because of changes in conditions, or that the degree of compliance with them may deteriorate.

The English version of this Assurance Statement is the only valid version. Lloyd's Register assumes no responsibility for versions translated into other languages.

In the case of any conflict between the English and Japanese versions of this legal section, the English version shall prevail.